



盛大な拍手に 思わずニッコリ

紅葉の鮮やかな季節となり、学習の秋、体育の秋、文化の秋……と年中で最もしのぎやすく、活動できる時期です。町内の小・中学校では、学習の成果をお父さん、お母さんに見てもらおうと、刈り入れの終わった10月17、24日の日曜日に学習発表会が行われました。

中央小学校の2年生は、全員で劇と踊りの「森のコックさん」を熱演。盛んな拍手に思わずニッコリほほえんでいました。

人口と世帯数 (住民基本台帳による)

9月30日現在	(前月比)
総人口 25,355	(24人増)
男 12,361	(17人増)
女 12,994	(7人増)
世帯数 7,245	(11世帯増)

胡桃館(新田中)団地の

町営住宅12戸が完成

入居者を募集中

町では、胡桃館(新田中)団地の再開発と住宅の需要に因應するため、五十六年度から三カ年計画で、町営住宅の建て替え事業を進めています。今年度分の簡易耐火二階建十二戸が、このほど完成しました。このあと付帯工事の完了を待って十二月一日より入居できる見込みとなりました。

胡桃館(新田中)団地の町営住宅は、昭和三十七年に簡易耐火建十二戸、木造平家二十戸を建設して、その後、住宅の老朽化と、密集を解消するため、昨年から三カ年計画で建て替えを進めていたものです。

今年度は、木造平家建十八戸を解体して、簡易耐火建十二戸を建て替えました。

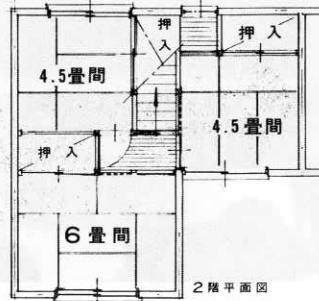
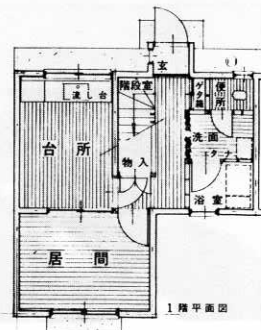
二階建住宅の一戸分は六十四・九八平方メートル(十九・六坪)。一階は六畳の居室に九・九八平方メートルの台所と洗面所、風呂場、便所。二階は六畳一室と四畳半二室となっており各室とも押入れがついてい

ます。

また、居室が南側に面しているので部屋全体が明るく、暖かいので省エネにも役かいそうです。

工事費は、十二戸分の主体工事費は六千八百七十八万四千円、電気設備工事費五百五十万円、衛生設備工事費三百十九万円、合計七千七百四十七万四千円で、一戸当りの建設費は、約六百四十五万六千円となっています。

そのほか、付帯工事は十一月いっぱいまで完了の予定ですが、工事費は物置き新設工事(十二戸分)百七十万円、舗装工事百五十五万円、側溝・道路改良工事(百八十



一戸)四百四十八万円、合計七十七万三万円となっており、総事業費は八千五百二十万四千円でした。

町では、町営住宅の新築、整備を計画的に行っていました。が、南鷹巣団地二百十八戸と胡桃館団地の昨年度建設の十二戸を合せて二百四十二戸が建て替られたことになり、地域の再開発と住宅の需要が満たされることとなります。

入居者を募集

- ▽ 胡桃館団地の町営住宅の完成にともない入居者を募集しています。
- ▽ 入居募集戸数は、引き続き入居される方を除いた十戸分です。
- ▽ 入居を希望される方は
- ▽ 町に居住または勤務している方
- ▽ 同居または同居しようとする親族のある方(婚約者を含む)
- ▽ 同居親族の一年間の所得から扶

町長日誌

10月1日～10月15日

- 3日 新舟見町運動会
- 5日 全県百歳会庭球大会
- 5日 び表彰伝達式
- 8日 秋田県治水防災事業三周年大会
- 9日 大野台開発調査策定幹事会
- 10日 朝起きテニス教室閉講式
- 11日 町民駅伝大会
- 12日 職場野球閉会式
- 15日 秋田県スポーツ審議会
- 15日 秋田市
- 15日 厚生年金法施行四十周年記念・鷹巣地区社会保険委員会結成三十周年記念式典

- ▽ 養親族一人につき二十九万円を差し引いて十二で割った額が八万七千円以下である。
- ▽ 家賃は、月額二万五千元
- ▽ 申し込みは十一月五日から二十日まで役場建設課計画係へ
- ▽ 入居者抽選は十一月二十五日午後一時から役場三階大会議室で

秋の全国火災予防運動
11月26日～12月2日

出稼ぎ合同選考会開かれる

出発前に互助会に加入を

大館職業安定所鷹巣出張所の秋冬期出稼ぎ合同選考会は、十月五日午前九時三十分から中央公民館で開かれました。

同選考会には、鷹巣阿仁部から職を求めて八十人余りが訪れましたが、ことしは長びく不況で求人が大幅に減。それでも建設、製造、旅館、運輸などで二十九人が即日決定しました。

このほか、農繁期が一段落する十一月には町から、毎年約七百人が関東や東海地方に出稼ぎに行っています。

しかし、近年は、出稼ぎ先で賃金不払いや、災害などトラブル



も多く発生。悩みの種となっています。

このようなトラブルを処理するため、新聞や広報を発送するなど、出稼ぎ者を世話してくれる「秋田県出稼ぎ互助会」があります。

出稼ぎに行く場合は、必ず互助会に加入して、毎日の仕事が安心してできるよう心がけましょう。

出稼ぎ互助会とは

〔加入資格〕一カ月以上一年未満、町を離れて働いたあと、家へ帰ってくる方。就労先は県の内外を問いません。

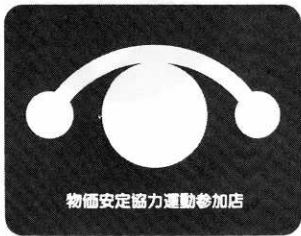
〔申込先〕一役場商工観光課内・出稼ぎ相談所。

〔会費〕一年間八百円

〔特典〕一▽広報たかのす、ふるさと秋田、文芸ろばたを送付▽県内出身者(会員)が二人以上の場合、秋田さきかけ、広報あきたを送付▽ケガや病気、火災、死亡の場合見舞金を給付▽賃金未払いの相談に応ずる▽正月は帰省者対象に出稼者激励会を開催▽健康診断が無料で受けられます。

物価安定協力運動で

商品が安く買えます



「街ぐるみ、みんながつくるくらしの輪」をキャッチ・フレーズに小売店が自ら選んだ商品について値段を据え置いたり、割り引いて販売する「物価安定協力運動」

が十月から十二月までの三カ月間全国で行われています。

この運動は、小売店と地域の消費者との信頼関係を一層深め、物価の安定を図ろうというもので、今年で三回目。

図のようはステッカーの張ってある参加店では、値段の据え置きや割引を行っています。しかし、この運動は「少しでも消費者の皆さんに喜んでもらう」という、あくまでも小売店の自主的なサービスによるものですから、値段を据え置いたり割り引いたりする商品は、お店によってまちまちです。

町長の手紙で

あなたの声を町政に

町では、みなさんの声を町政に反映させる、公聴活動の一環として十一月一日から十二月三十一日まで「町長の手紙」を行います。

みなさんが日頃、考えている意見や要望を町長に直接届けるもので、住民参加の町政を進めるため毎年実施しているもので、大きな成果をあげています。

手紙の用紙(桃色)は、本紙に折り込みしておりますので、切手ははらないで、お近くの郵便ポストにお入れください。みなさんからいただいた手紙

は、それぞれ検討のうえ、町政に反映させていただきますが、質問については個人ごとに回答いたしません。また多くの町民に関係があると思われることについては、広報に掲載、回答いたします。

この町をより住みよく、より豊かに発展させるため、たくさんの手紙をお待ちしています。なお、広報へ折り込むほか、役場町民ホールにも置いてあります。十二月三十一日差し出しまで切手は不要です。

ことしも企画

たかのす町民号

町民のみなさん、山形路の旅で親善と交歓を深めませんか。

期 日	12月4日(土)～5日(日)
募集人員	240人(先着順)
料 金	24,800円
コ ー ス	鷹巣(8:40) 臨時列車 上の山(15:30) 上の山 温泉(8:30) 斎藤茂吉記念館・王将駒の実演 天童 (12:00) 鷹巣(19:00)
お楽しみ	地酒くみかわし大宴会、カラオケ大会、民謡ショー、らく焼(陶芸教室)、世界のお茶席
申 込 み	鷹巣駅(2)1158へ早目に。

畠山さんに厚生大臣賞

46年間の
母子保健活動に



赤ちゃん
6,500人取り上げる

四十六年間にわたり母子保健活動に務められた功績が認められ、町社会福祉協議会家庭奉仕員・畠山セツさん(63)が、十月十四日金沢市の厚生年金会館で開かれた母子保健家族計画全国大会で、県内でただ一人の厚生大臣表彰を受賞しました。

浜田助産婦学校卒業後、助産婦の資格を取得。東京の助産院、秋田赤十字病院産院を経て、十三年十一月に鷹巣町で助産院を開業。十四年から二十五年までは栄村農業会(現在の農業協同組合)の嘱託助産婦として活躍。当時は交通の便が悪く、衛生思想も普及されていないことから迷信に頼ることが

多く、妊産婦に対する無理解と嫁姑の問題がクローズアップ。乳児の死亡が高かったことから、日夜奔走して、環境衛生、母子衛生、食生活の改善などを指導し、村民の支えとなりました。

その後、自宅開業。四十年代からは病院での出産が増えましたが、これまで取り上げた赤ちゃんは六千五百人にもものぼるということです。

畠山さんは、妊婦教育に取り組み、積極的な訪問活動を行いながら、母子の健康管理の向上に務め、未熟児などの健康指導に大きな成果をあげています。

また、四十九年から家庭奉仕員として、一人ぐらしや体の不自由な老人を世話をするなど、いまなお町民の健康管理に活躍されています。

畠山さんの表彰は、このような四十六年間にわたる地道な活動が評価されたものです。

防犯功労者表彰

渡辺さんは警察長官賞



犯罪のない明るい町づくりを—
ということから防犯活動に地道な活動を続けていた鷹巣地区防犯組

合前山支部長・渡辺隆三さん(56)は、十月六日東京都・九段会館で行われた全国防犯運動中央大会で県内でただ一人、警察庁長官から防犯功労者表彰を受賞しました。

渡辺さんは、昭和三十年に鷹巣地区防犯組合成と同時に前山支部の副支部長、四十一年には支部長となり部員を指導するとともに、無施錠の点検、自転車防犯診断、青少年の非行防止、河川のクリー

ンアップなどを積極的に行い、防犯思想の高揚に務められました。

このような功績が認められて今回の表彰となったもので、当町では、成田総一郎さん、青山末吉さんに次いで三人目です。

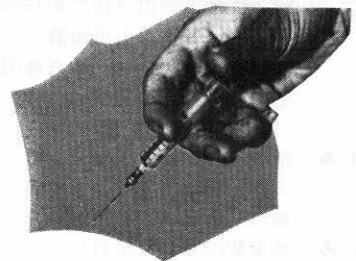


- 〔道路改良工事〕
- ▼工事場所〓綴子字松原地内(松原〓岩谷線) ▼請負額〓七百四十八万円 ▼請負者〓丸栄建設・山内千代治
- ▼工事場所〓綴子字湯操舟沢地内(松原〓岩谷線) ▼請負額〓六百四十万円 ▼請負者〓米代川商事・九島武松
- ※工事期限は、いずれも十二月四日まで。
- ▼工事場所〓七日市字黒森地内(黒森線) ▼請負額〓八百二十万円 ▼請負者〓芳賀工務店・芳賀喜行 ▼工事期限〓十二月二十日
- ▼工事場所〓前山字雷出地内(前山墓地線) ▼請負額〓三百二十万円 ▼請負者〓千葉建設・千葉勲 ▼工事期限〓十一月二十五日
- 〔道路維持工事〕
- ▼工事場所〓鷹巣字本屋敷地内 ▼請負額〓千三百七十万円 ▼請負者〓大川建設・大川仁吉郎 ▼工事期限〓五十八年一月二十日まで
- 〔公営住宅側溝改良工事〕
- ▼工事場所〓綴子字胡桃館 ▼請負額〓四百四十八万円 ▼請負者〓村昭組・村上昭二 ▼工事期限〓十一月三十日まで
- 〔公営住宅舗装工事〕
- ▼工事場所〓綴子字胡桃館 ▼請負額〓百五十万円 ▼請負者〓佐藤建設・佐藤清治 ▼工事期限〓十一月十三日

麻薬・覚せい剤撲滅運動

10月1日~11月30日

1度の好奇心が
わが身をそして家庭を崩壊させる



晴天に恵まれた町民駅伝大会

青年は綴子Aが十一連勝

職場は役場A、壮年は沢口A

青年の部(十区間)三十二・四〇

▽一位 綴子A(堀内正弘、村上幸義、小松政博、三沢勝則、高橋秀徳、高橋克典、高橋富美雄、大川英美、高橋喜久雄、金沢司) 1時間39分01秒▽二位 沢口A 1時間41分16秒▽三位 栄1 1時間42分32秒▽四位 七座▽五位 七日市▽六位 坊沢▽七位 綴子B▽八位 綴子C

〔区間賞〕▽一区 佐藤美則(坊沢) 11分36秒▽二区 成田由美(七座) 8分26秒▽三区 宮腰正



樹(七日市) 9分52秒▽四区 三沢勝則(綴子A) 8分33秒▽五区 長岐正人(七日市) 10分25秒▽六区 高橋克典(綴子A) 8分47秒▽七区 熊谷芳広(七座) 10分25秒▽八区 亀山明(栄) 8分34秒▽九区 高橋喜久雄(綴子A) 11分19秒▽十区 金沢司(綴子A) 8分29秒

一区は坊沢、栄、綴子A、二区では綴子A、栄、七座、沢口の順で秒差のタッチという接戦のレース展開となりましたが、綴子Aがそのあとトップ躍りでて力走。五十計差で沢口が追走していました

が、七区・高橋富、八区・大川がスパートして、差を三百計にひろげた。さらに九区・高橋喜が区間ラップを取って、アンカー・金沢にタスキを渡し優勝を決定づけた。

綴子は今回で十一連勝十二度目の優勝。また、エース不在の沢口、栄が全員安定した力を発揮、二位、三位にくだり込みました。

四区まで二位東北電工に一分差をつけ独走、優勝を色濃くしましたが、一区六位だった役場Aが、二区、四区、五区でラップをとりシリシリと追いあげ、アンカーは、トップ消防署に五秒差でタッチ。役場A・佐藤要は八百計地点で消防署・川口をとらえ、二百計余り離してゴールにとび込み劇的な逆点優勝で二連勝を飾りました。

壮年の部(六区間)九〇

▽一位 沢口A(中島民利、成田弘、近藤慶悦、藤原忠雄、佐藤実、中嶋力蔵) 28分36秒▽二位 綴子A 28分53秒▽三位 七日市A 29分22秒▽四位 鷹巣A▽五位 沢口B▽六位 坊沢A▽七位 栄▽八位 七日市B▽九位 綴子B▽十位 鷹巣B

〔区間賞〕▽一区 本城谷武夫(鷹巣A)▽二区 成田弘(沢口A)▽三区 近藤慶悦(沢口A)▽四区 佐藤国雄(綴子A)▽五区 佐藤実(沢口A)▽六区 中島力蔵(沢口A)



茂、佐藤要 1時間01分38秒7▽二位 消防署 1時間02分29秒▽三位 東北電工 1時間02分51秒▽四位 技苑測量▽五位 技能測量▽六位 役場B▽オーブン 〓サーティース

〔区間賞〕▽一区 中島忍(消防署)▽二区 九嶋巧(役場A)▽三区 内山正博(技苑測量)▽四区 佐藤弘之(役場A)▽五区 米沢田茂(役場A)▽六区 佐藤要(役場A)

一区で消防署・中島が二位に一分七秒差をつけてタスキをタッチ。二区以降も消防署の活躍が目立ち

一区は鷹巣A・本城谷を先頭に七チーム、二区は沢口・成田をトップに六チームが、秒差でタッチするという激戦となりました。四区で佐藤国が力走し綴子Aが一時首位にたつたが、沢口Aは五区佐藤、六区中嶋力がラップを奪い軽快なフォームでとばし一位でゴール。綴子の三連勝をはばみ、三年ぶり四度目の優勝となりました。

全県駅伝でも

鷹巣勢が大活躍

十月十一日に第三十八回全県駅伝大会が行われ、一般の部は大館・秋田間(十区間)二四・一で白熱したレースが展開されましたが、町からは大館北秋代表として六選手が出場。いずれも前日の町民駅伝の疲れもみせずに力走して、自衛隊、南秋に次いで三位になり活躍が目立ちました。

▼町関係の記録(〇印は区間順位)▽二区(早口)鷹巣十一・二

- ④高橋富美雄(綴子) 35分01秒
③鷹巣(二ツ井)十四・一
⑤高橋篤(綴子) 法大 43分14秒
④四区(二ツ井)鶴形十一・五
①宮腰正樹(七日市) 35分24秒
⑥六区(能代)八竜十二・五
①中嶋忍(沢口) 39分39秒
⑧八区(鯉川)飯塚十二・九
③熊谷芳広(七座) 44分12秒
⑨九区(飯塚)追分十二・一
②高橋喜久雄(綴子) 40分37秒
補欠 佐藤美則(坊沢)、畠山誠(七日市)



鷹小・中央保育園・摩当簡水

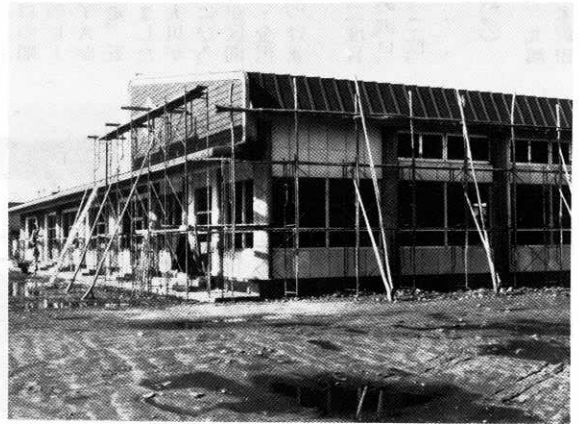
好天で工事も順調に



▲低学年校舎の基礎工事の型枠作業がまっ盛り(鷹巣小学校)



▲国民年金還元融資資金を受けて工事が進められています(摩当簡易水道)



▶新春の完成をめざして、外装工事は順調な仕上がり(中央保育園)

文化祭・産業祭のご案内

文化祭

◆開校式会	10月31日	12時	中央公民館
◆文化作文発表	10月31日	12時10分	〃
◆町民のど自慢大会	10月31日	13時	〃
◆芸能祭	10月31日	15時	〃
◆民謡の名へ	11月1日	19時	中央公民館
◆音楽祭	11月2日	17時	〃
◆チャリティバザー	11月3日	9時30分	役場駐車場
◆邦雅祭	11月3日	10時	中央公民館
◆郷土芸能祭	11月3日	14時	役場駐車場
◆茶道	11月1日～3日	10時	中央公民館
◆郷土食コーナー	11月1日～3日	10時	中央公民館
◆中談会	11月3日	14時	中央公民館
◆文化財めぐり	11月3日	10時・13時	町指定10力所
◆読書会	11月8日	19時	中央公民館
◆アソビユア無線	11月1日～3日	8時30分	中央公民館
◆学校教育展	11月1日～3日		鷹巣小学校
◆書道展 生花展 盆裁展 絵画展(幼児)	11月1日～3日		役場
◆絵画展(一般)	日本画展(一般)	写真展 生活工夫展	
公民館講座作品展	郷土中展 銘石展 短歌展	健康展	
発明工夫展	11月1日～3日		中央公民館

産業祭 (11月1日～3日 鷹巣体育館)

- ◆展示(木材製品、家具類、鉄工、電気・機械、縫製、珪藻土食料品、農産物、森林展、生活工夫展など)
 - ◆電力、電話、国有林、切手展などの協賛行事
- なお、期間中は三三機関車を運転します。

土づくり実践編

一米づくりの安定は堆肥の施用から

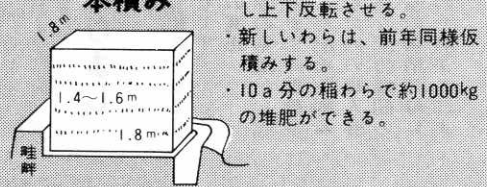
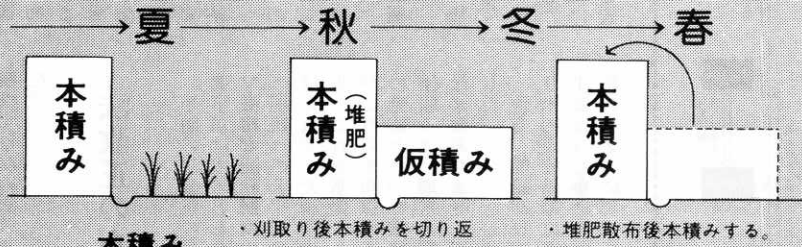
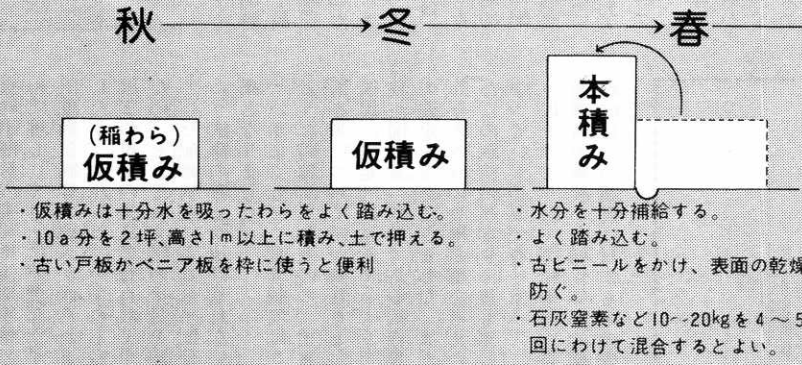
◎米づくりに対する堆肥の効果

- ・ 土壤中に有効な腐植を多くし、地力を高め収量を増す効果がある。
- ・ 堆肥は稲の完全肥料でバランスのとれた養分供給に役立つ。
- ・ 地温の低下を防ぎ、燐酸の吸収を良くし、冷害を防ぐ力が強い。
- ・ 米の脂肪を増し、粘ばりと弾力をつけ、米の味を良くする。

◎堆肥は毎年施用する程効果が高い

- ・ 堆肥は10a 1,000~1,500kg施用するが量が不足でも毎年施用すると効果が高い。

◎圃場堆肥の作り方



水分	窒素	燐酸	加里
73.0%	0.68%	0.10%	0.39%

(石灰窯素10kg添加した場合)

◎土壌改良資材を積極的に施用しよう

- ・ 珪カルや熔成燐肥は、養分吸収を安定させ、耐冷性を増すので積極的に施用しよう。

◎稲わら障害を出さないようにしよう

- ・ 排水の良否を考え、すき込み量を加減し、秋すき込みはできるだけ浅く春は15cm程度の深さにしよう。



鷹巣町農林課

農業は土づくりから

鷹巣町では、耕種と畜産の結合による堆きゅう肥の利用促進及び、深耕、排水改良、客土等による圃場条件の整備等を推進しております。五十七年度も土壌への有機物還元「土づくり強調」運動を次のとおり進めております。

- ▽ 稲わら処理機械による実用
- ▽ モデル圃場堆肥場の設置
- ▽ 転作地に堆肥肥場を利用する農家に運賃の一部を助成する。
- ▽ 畜産農家に稲ワラを提供した農家に一部助成する。
- ▽ 普及所と協力して、稲わらすき込み促進、稲わら焼却防止、圃場堆積による堆肥化の推進を指導する。

土壌診断の御案内

普及所では、土壌分析を冬期間の1~2月に集中的に行っており、ます。

分析を希望する方は、積雪前の11~1月に土壌採集し、乾燥(日かげ又は室内)して普及所にお届け下さい。

食管法早わかり編

①

食糧管理法が改正

57年1月15日より施行

法改正の趣旨

食糧管理法は、太平洋戦争開戦直後の昭和十七年に制定され、戦時中、戦後の食糧の絶対的不足期においては国民生活の安定のために大きな役割を果たしてまいりました。

しかし、制度の基本的枠組みは、法制定時とほとんど変わっていないため、立法当時の食糧の絶対的不足を前提とした考え方、特に配給制度による公平配分という理念から脱脚できずに実態に合わない制度の仕組みが残存する結果となつて、次のような問題が出てきていました。

①需給の変動に応じた米の管理という考え方や方法が法律上明らかでなく、このようなこともあつてこの十年余の間に二度の過剰米の処理を必要とする事態を招いたこと。

②品質面を重視する消費者の多様な米の需要への対応が十分でなく、不正規流通米の横行に見られるように流通面の乱れが大きくなつてきていること。

③購入券規制や個人間の非営利的譲渡行為の原則的禁止などの規制が形だけのものとなつており、制度の建前と実態が著しくかい離していること。

もち論食管法制度については、社会経済情勢の変化や需給事情の緩和に対応して自主流通米制度、予約限度数量制等の導入が図られましたが、これらは、いずれも政令以下の規定の改正で行われてきたため、そもそも食糧の不足を前提とした配給制度による公平配分という法律の考えが抜け切れない結果となりました。

いふまでもなく食管法制度はこのような問題があるものの、主食である米について国が責任をもつて国民に安定的に供給するとともに、我が国農業の基幹である稲作農業の安定を支えてきました。また、昨今の内外の食糧事情を考えた場合この制度の基本を今後も正しく守っていく必要があります。

以上のように、需給事情の変動、消費者の需要の多様化等に的確に対応しつつ国民に対する米の安定

供給を実現できるように、制度を再編成するため法改正が行われました。

法改正のあらまし

今回の法改正の骨組みとなる主要事項は次のとおりです。

▽厳格な配給制度の廃止

国民への公平配分の見地から設けられていた消費者までの配給割当、これを基礎とした配給計画及びこれらを担保するための購入券の発給といった厳格な配給統制の仕組みは、通常の需給事情の時には必要ありませんので廃止されました。

他方、需給が逼迫する等により米の定安供給に著しい支障が生ずるような事態の時には、公平配給の考え方に戻つて、従来の厳格

な配給統制の仕組みを迅速かつ円滑に発動しうるよう法定されました。

▽基本計画及び供給計画の策定

政府が消費者と生産者との間に立つて品質等の要素にも配慮しつつ責任をもつて時々の需給変動に対応していくため、毎年米の管理に関する基本計画を樹立し、これを公表することにより、関係者の指針とすることにしました。

また、このような基本計画に即して国民に対する米の安定供給が図られるように、都道府県段階までの、米の具体的な操作計画である供給計画を策定することになりました。

▽流通業者の地位と責任の明確化

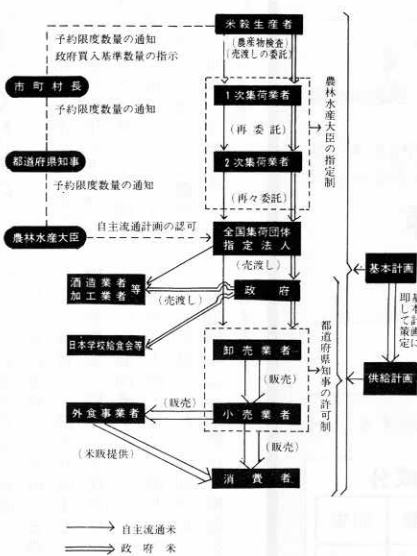
生産者からの集荷、消費者に至るまでの販売を實際に担うのは集荷業者及び卸、小売等の販売業者ですが、これらの流通業者の活動が品質面も含めた必要量の確保、価格の安定、流通の円滑化等国民に対する米の安定的な供給を図る上で重要な意義を有することとなりますので、流通ルート特定し、集荷業者及び販売業者を国及び都道府県の監督のもとにおくことにしました。

▽個人間の流通規制の緩和

消費者各個人に至るまでの配給割当や購入券による売買の義務づけを通常時には廃止するとともに、流通ルート特定して業としての流通行為を厳しく規制することに伴い、個人間の非営利的譲渡行為までの規制の意味がなくなりしましたので、これを解除することにしました。

米穀流通制度の仕組み

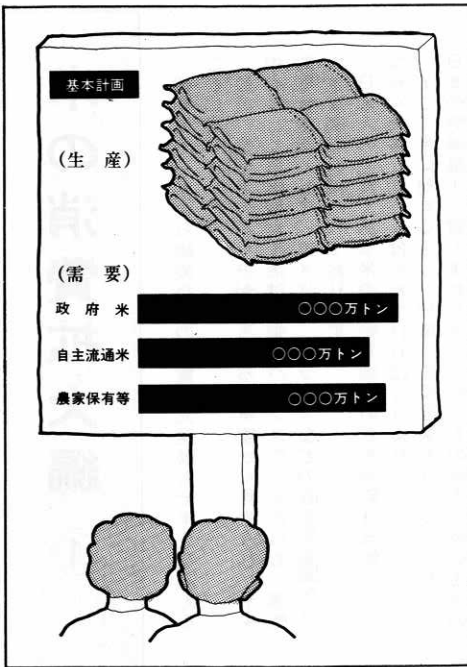
米穀流通制度の仕組み



基本計画と供給計画

厳格な配給統制が廃止された中で、国民に対し米の安定供給を図っていくためには、政府が生産者と消費者との間に立って責任を持って時々の米の需給変動に対応していく必要があります。このため、政府は、毎年、米の管理全般についての基本方針及び米管理の基礎となる需給見通し等を定め、これを公表することとなっております。

この基本計画は、米麦価のように直接かつ具体的に生産者の利害にかかわってくるものではありませんが、生産者、消費者、流通関係業者等がこれを指針としてその活動を行うことが期待されており、このための関係者の意見が広く反映されることが望ましく、農林水産大臣が基本計画を定め、又はこれを変更しようとするときは、米穀の需給事情等に関し学識経験を有する者等の意見を聴くこととなっております。



なお、基本計画の策定時期は、生産者の具体的な生産活動の開始時期等を考慮し、は種前の三月三十一日までに策定することとなっております。

このように、基本計画において政府の米の管理の基本的内容と方向付けが明らかにされることとなりますが、供給計画は、この基本計画に即して、現実集荷されたあるいは集荷されることが確実に見込まれる米を前提として、都道府県段階までの米の具体的な供給内容(用途別、品質別、流通態様別の供給予定数量等)を明らかにするものです。

この供給計画は、農林水産大臣が、関係都道府県知事の意見を聴きながら毎年十一月一日から翌年の十

月三十一日までの期間(いわゆる米穀年度に当たります)を対象としてその期間の開始する日の前日までに定めることとなっております。なお、供給計画は、この一年間の計画のほかに四か月ずつに分けた計画も併せて定めることとなっております。

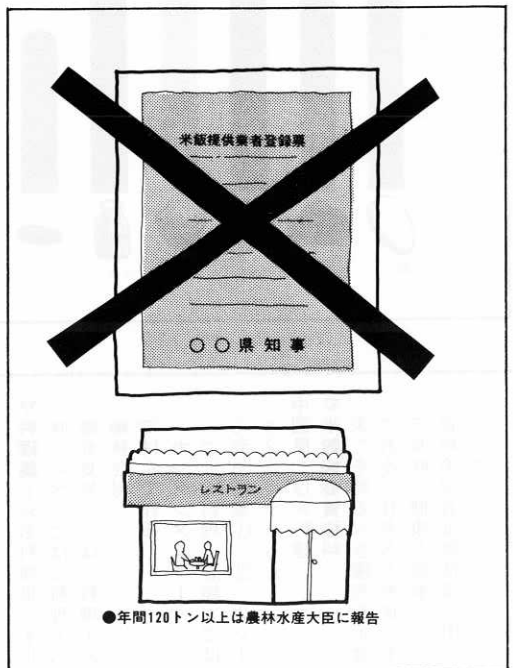
米飯提供業者の取扱い

これまで米飯提供業者につきましては、米穀を米飯形態で消費者へ供給するという一種の配給機能的な役割を果たしてまいりましたことから、配給統制という旧制度の下におきましては、販売業者制度等と同様登録制度がとられ、厳しい規制の下にありました。

しかし、今回の法改正により通常時におきましては配給制度が廃止されましたし、また昨今の米穀の需給事情等からは、米飯提供業者の登録制度を存続させなければならぬ特別の理由もないことから廃止することになりました。

近年国民の食生活が多様化したこと等に伴いまして外食も一般化し、いわゆる外食産業はめざましく発展しております。特に発展しつつある外食産業には、チェーン店化等により規模が大型化し、都道府県をまたがって活動し、大量の米穀を取り扱っている者も多くなっています。

今回の制度改正下における米穀の供給は、基本計画及びこれに即して策定された都道府県別の供給



計画に沿って行うことになっていきますが、供給計画を的確に策定するためには、これら外食事業者の実態を十分に把握しておく必要があります。

このため、業として米飯を提供する者で年間の米穀の取扱量が百二十精米トンを超えるもの(大型外食事業者といえます)は、業務の状況、米穀の取扱実績等を毎年



●年間120トン以上は農林水産大臣に報告

米の消費拡大編

①

昭和五十一年から始めた米の消費拡大運動も七年目を迎えることになりました。

最近、食生活のあり方がいろいろな角度から見直され、米を中心とした日本型食生活は、栄養バランスのうえからも、理想的な食生活として、アメリカ、フランスなどの欧米先進国から大きな関心を持たれております。

日本人の主食である米の供給基地をめざす当町は当然のことながら大きな関心をはらわなければなりません。

そこで米に対する正しい知識の普及啓蒙をはかるとともに、日本の気候風土に育かれた米は、私どもの祖先が長い生活の歴史の中で作りあげてきた「食の遺産」でもあり、この食習慣を大切に守り、消費拡大運動を一層強力に展開しつつ、子子孫孫に伝えて行きたい。

栄養素からみたお米の評価

「お米は植物性たんぱく質として、すぐれた栄養価をもっている

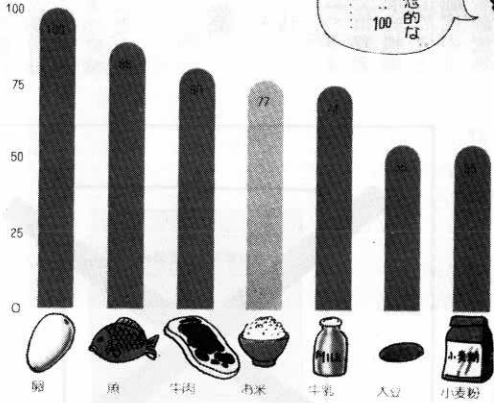
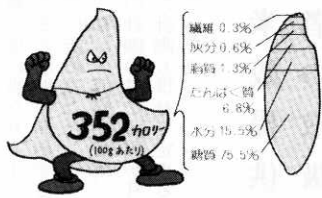
ことを忘れてはいけません。」
日本人の主食であるお米には、どのような栄養素が含まれているのでしょうか。
日ごろ口にしてる白米は、七



七%のテンブレン（炭水化物）と約七%のたんぱく質が主な成分となっています。さらにミネラル、ビタミンなどいろいろな栄養素が含まれています。そのうえ、消化吸収率も九八%とさわめてすぐれており、白米100g当たり三百五十二kcalもの栄養量を含んでいるのです。また、たんぱく質という点、肉や魚を思い浮かべますが、お米も大変すぐれたたんぱく源なのです。いろいろな食品と比べてみるとすぐわかります。図のように、卵をもっとも理想的なたんぱく値とする……



卵を
もっとも理想的な
たんぱく値…100
とする……



植物性たんぱく質が豊富なものとして知られている大豆のたんぱく値は五十五ですから、それを大きく上回っています。お米は植物性食品ですが、動物性食品の牛乳や肉類などと同じくらい水準です。そして日本人は、たんぱく質摂取量の約一八%をお米からとっているのです。お米を減らせば、その大切なたんぱく質も減ることになり、その代わりには魚や大豆製品などを補わなければ健康は保てません。砂糖のように、糖質（炭水化物）としてしか供給しない食品とは、まったく違うのです。

米の消費拡大、標語募集

米の消費をひろげるにふさわしい標語を募集します。
▽対象 鷹巣町管内小、中学生であること。
▽応募期限 昭和五十七年十二月二十五日まで。
▽送付先 鷹巣町役場農林課
賞品 応募者全員に粗品贈呈のほか広報により作品を紹介いたします。
「例」

▽美人をつくる秋田米
▽食卓にごはんの香り母の味
▽主催 鷹巣町米消費拡大連絡協議会

米消費拡大推進資料案内

▽料理集—お米料理集 すし 味くらべ ごはん料理十六 趣春夏号 ごはん料理十六 趣秋冬号
ごはんで作る
カンタンメニュー
(ごはん料理十五題) ごはん弁当特集① ② カレー
ライス・アラカルト

中国風ごはん料理
▽米穀協会資料
米こそ誇るべき優秀な主食である。日本人と米食 米の食味 健康と食事
資料希望者は農林課に申し出てください。

おしらせ



※体育館の実施期間は、十一月一日から五十八年三月末日まで。

小学校就学予定者健康診断

執務時間を変更 一日から冬時間

就学時の健康診断は、就学予定者に対し、あらかじめ健康診断を行い、就学予定者の心身状況を把握して、保健上適正な就学を期するために行われるものです。

役場では、例年実施している冬期間の執務時間の短縮を、十一月一日から二月末日まで行います。

また、中央公民館、図書館、体育館の利用時間も変わりますので、それぞれ時間内に用事を済ませるようご協力をお願いします。

▽役場 午前八時三十分から午後四時三十分まで。

ただし、土曜日は午後零時三十分まで。

▽中央公民館 午前九時から午後九時三十分まで。

ただし、日曜、祝祭日は午前九時から午後五時三十分まで。

▽図書館 午前九時から午後六時まで。

ただし、日曜日は午前九時から午後五時三十分まで。

▽体育館 午前九時から午後九時まで。

ただし、日曜、祝祭日は午前九時から午後四時三十分まで。

シートベルト

しめる一秒 守る一生

自衛官募集

防衛庁では、五十八年三月高校卒業見込の男子及び女子を対象に、二等陸海空士(女子は二等陸、空士及び看護学生)を募集しています。

くわしくは、自衛隊連絡部大館出張所(☎四二二一三九八)、または役場戸籍係へ

行政書士試験

昭和五十七年度秋田県行政書士試験が、十一月二十三日(火)秋田県生涯教育センターで行われます。

受験願書の受付は、秋田市山王四丁目一番一号 秋田県総務部地方課へ十一月九日まで必着のこと。

受験に必要な書類は、受験願書のほか、履歴書、受験資格を有することを証明する書面(高等学校卒業証明書、公務員職歴証明書など)、戸籍謄本または抄本、身分証明書、写真。

受験手数料は、証紙納付書に三千五百円の証紙を貼付して提出。

なお、願書の請求やおたずねは総務部地方課へ(☎ 秋田六〇一一一四一)

年賀はがきは

11月5日に発売

郵便局では、五十八年のお年玉つき年賀はがきを、十一月五日から発売します。

今回新たに寄附金つきはがき

が発売され、「飛翔」「春の籠」「献寿」の絵入りで一枚四十五円となります。

町内各郵便局か切手類売さばき所でお早めにお買い求めください。新住居表示で住所が変わった方は、年賀状で知らせましょう。

声のボランティア

研修会の開催

社会福祉協議会では、朗読吹込み技術研修会を開催します。

ボランティアの方々や広報たかのすをテープに録音して、視覚障害者(盲人)の方に聞かせ喜ばれています。

みなさんも吹込み技術を講師の方から学んでみませんか。

▽日時 十一月七日、午前十時から二時まで

▽場所 中央公民館

▽講師 秋田県点字図書館・恵美三紀子

▽申込期限 十一月五日まで

壮年体力テストで

あなたの健康診断

あなたの体力は、大丈夫ですか、体育館では各地区ごとに、壮年の体力テストを開催いたします。

テストは握力、反復、垂直とび、ジグザグドリブル、急歩(男・千五百歩・女千歩)の五種目。これを機会にぜひお試しください。

▽11月8日 七座地区(健康増進センター) 午前十時から正午まで

坊沢地区(公民館) 午後二時から四時まで、▽10日 綴子地区(基幹集落センター) 午前十時から正午まで、栄地区(太田児童館) 午後二時から四時まで、▽11日 七日市地区(基幹集落センター) 午前十時から正午まで、沢口地区(林業センター) 午後二時から四時まで。

バレーボール教室開設

健康で明るく、自らの体力の保持増進のためのバレーボール教室を、教育委員会、体育協会の共催で開設いたします。

日程は、十一月九日から二十日までの期間に十回。

時間は、午後七時から九時まで、鷹巣体育館で行います。

参加料は千円(スポーツ傷害保険未加入の方は、加入してください。六百八十円です)。

申し込みは、十一月四日まで、参加料を添えて鷹巣体育館(☎二一三八〇〇)へ

事業主のみなさん

労働保険へどうぞ

労働保険(労災保険及び雇用保険)の加入はお済みですか。

労働保険は、一人でも労働者を雇用している場合は、業種のいかんを問わず当然(強制)加入しなければなりません。

労働者が安心して働けるため、労働保険の未加入事業主は、最密りの労働基準監督署又は公共職業安定所で、すぐ加入手続きをしてください。

まちづくりと文化を考える

文化座談会



教育委員会では、文化祭テーマ「まちづくりと文化を考える」について、十月十六日、中央公民館において座談会を開いた。

出席者、朝日了回(芸文協会会長) 渡辺茂雄(学識経験者) 松尾和市(太田番楽会長) 武内正俊(文化財審議委員長) 出川喜英(町連青会長) 小塚嘉七(公民館運審委員長) 長崎久(中央公民館長) 司会は三上芳幸(公民館主査) 話し合いの要点を紹介すると

物の文化から心の文化へ

司会 まちづくりと文化をどう結びつけるか。

A 川を見ると、物があふれ人の心の貧しさがよく表れている。人々は物質文化に飽きて、心の文化を求めている。

B 都会にあこがれていた若者た

ちのユートーン現象で、人々の文化志向の変化がよくわかる。

C 青年たちがクリーンアップや郷土芸能の伝承のための活動をするようになったが、若者を定着させる土壌(職場)などできていない。

地域の特性をいかす(ふ)

司会 十年前は、「文化」とは「芸術文化」のことを主に考えていたが、今は生活そのものを文化と考えるようになった。この地域の伝統は何であろうか。

A わが町にどんな特質があるかを見つけたら必要がある。

B 綴子の太太鼓は地域の人々の心の支えになっている。

C 郷土芸能にまつわる伝統的な精神を伝えるためには、子供の頃に教え込むことが大切で、その方法のくふうが必要である。

D 当町はスポーツが果してきたまちづくりの成果は大きい。

文化と産業経済

司会 文化と地域の産業経済とどう結びつけるか。

A 「白河越えれば一山百丈」という諺があるが、東北地方は関東のような豊かさを求めてはいけな

B 農家の前途はきびしいが、自分の職業をきわめることが大切。

C 農家に嫁がこないのは、真剣に農業に打ち込む姿勢がないからではないか。

D 地域の産業を振興させるための宝物教育のため博物館がほしい

E 大工でも、この町に合った建築方法のくふうすること。

公民館のありかた

司会 十年前に比べると、公民館にずいぶん多くの人が集まるようになったが、この変化をどう見るか。

A 人々が孤立化していく中で、グループ・サークルなどと人と接するところに人間の生き甲斐を見いだそうとしている。

B 公民館活動の中から地域の文化が生まれる。

夕テ割行政への反省を

司会 行政の文化をどうすすめるか。

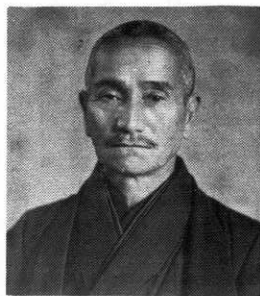
A 予算をもらおうということで、夕テ割行政がつよすぎる。住民自身の行政にしなければいけない。

B 役場職員も、議員も社会教育を重視する感覚がまだたらない。広報に「文化行政」欄がほしい。

ふるさと人物伝 34

神成喜蔵

一八六一—一九四七



大正から昭和初期の頃の国道一〇五号線は、両側が松林でのもんぶりしたものであった。

沢口村長 神成喜蔵さんは、風呂敷包みを首にかけきょうも歩いて町に出るのであった。

「首が落ちない限りこの大事な書類は失くならない」

酒も煙草もやらない彼は、元禄袖から鎧玉をとり出しては口に入れもぐもぐしゃぶるのであった。

喜蔵は文久元年、沢口村小森の神成喜兵衛の子として生まれ長じて上京し、慶応義塾大学に入り、町田忠治(後の農林大臣民政党総裁)等と盟友になる。

村長をしていた父が、国有林払い下げ問題で政府と争っていたが急死したので帰郷し、数度にわたり沢口村長をつとめる。

彼は大変な勉強家であり、官僚や上司にへつらうことが嫌いで、自ら信ずることは断固として実践する人であった。

彼の村長時代、大正十五年、青年訓練所令が公布され、七月一日に全国一せいに設置されたが、沢口村は「財政困難」を理由に設置せず、学校長が左遷されるという騒ぎがあった。

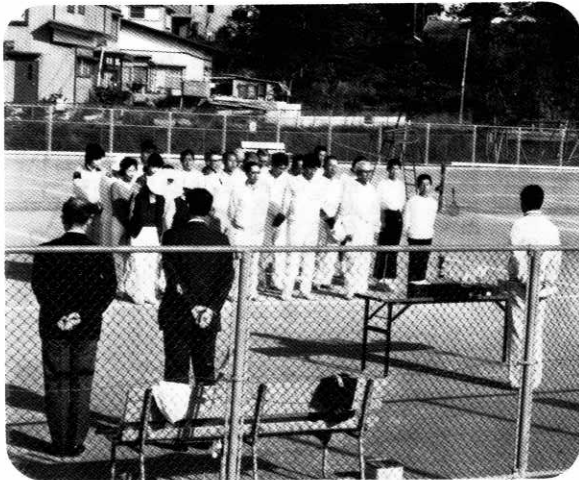
また、昭和三年七月、神成村長は脇神にある小学校を、広い校地を持つ高森倍(現小摩当)に移転新築することを提案した。

村は賛否両論、ま二つにわかれて騒然となり議会を開くことさえできなくなった。彼は自宅に議会を招集、僅差で可決、昭和四年五月堂々たる校舎の新築を見ることができた。「村政は教育にはじまる」というのが彼の信念であった。

当時は大変な不況の時代で、村長は無報酬、自分も辛抱するから役場も辛抱するようにと言いつけられていた。

村長退任後は、悠々自適、読書三昧の生活をおくり、昭和二十二年十一月、八十六歳の長寿を全うする。そして息子嘉雄が農協組合長、村長をつとめ活躍することになる。(資料 畠山忠光、神成爲治、神成キミ氏談)

中央公民館長 長崎 久



テニスで体力づくりを

早朝の清すがいい空気を吸って体力づくりをしようと、5月2日から「朝起テニス教室」を町営テニスコートで開設していましたが、10月10日に閉講式を行いました。同教室は、朝6時から7時半まで開かれ、中学生から60代まで男女30人が参加。初心者を指導しながら和やかなムードで白球を追い、体の調子がよくなったと参加者から喜ばれていました。

一部21チーム、二部26チームが参加して、9月4日から第27回秋季職場野球大会が町営野球場で行われていましたが、10月11日午後からそれぞれの決勝戦となったものです。一部は、春季優勝チームの西部農協が5対2で北秋田土木を、二部は秋北新聞が12対1でホテル松鶴を降して優勝を飾りました。最優秀は長崎建設投手（西部）と河田久夫投手（秋北）。

西部農協は春秋を制覇



スキーバザーに100人が殺到

鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団では、団員が使えなくなった不用品を集めてスキー用品バザーを10月17日午前10時から中央公民館で開催しました。

バザーには、スポーツ店からも新品が提供され、700点余りの品ぞろいに、100人近い子供連れが殺到。目あてのスキー用品を取りそろえていました。収益金の一部でスキー場にゴミ箱を設置することになりました。



鷹巣室内合奏団（岸部陸団長）は創立5周年定期演奏会を10月6日午後6時30分から中央公民館で開催。

発足当時は、メンバーのほとんどがアマチュアで苦勞したが、毎週水曜日に定期的に練習を積み、すばらしい音色を館内に響かせていました。曲目は「オーボエと弦楽のためのシンフォニア・二短調」「バイオリン協奏曲集「四季。」など。

すばらしい音色を館内に



公民館のめぐみ

この度、第一回公民館活動推進協議会が、沢口公民館（林業センター）で行なわれました。

これは、鷹巣町内各地区に社会教育施設（複合施設を含む）が建立されたのを機会に、地域に根ざした公民館活動の推進をはかり、住民と一体になって地域の自治能力を高めるための施策をさぐりあうことをねらいとしています。

いわば、各地区公民館関係者の研修会です。記念の第一回目は、最も新しく出来た沢口公民館（林業センター）を会場に、各地区館長、沢口公民館主事、沢口地区出

身公民館運営審議会委員など、七名の関係者が参加して、熱心な研修が行なわれました。

沢口公民館は、五十七年度の重点目標として、次の五項目を掲げています（広報六月十五日号参照）
▽公民館と学校教育の連携▽部落自治会長活動の推進▽生活合理化運動の推進▽コミュニティスポーツの推進▽青少年の健全育成の推進

このことを基調にしながら、話しあわれた研修内容は
◇沢口地区では、各部落の自治会長で組織されている自治会長会が



図書館では、読書の秋を迎え、一人でも多くの方に、本に親しんでいただくよう、移動文庫の開設場所を増設して、「読書の普及」につとめています。

町の図書館（中央公民館内）へ通うには遠い地区の方々のために、従来から「移動文庫」を開設して読書普及を推してきましたが、既設の坊沢公民館、栄公民館（センター）、太田児童館に加えて、新しく南鷹巣会館、綴子公民館（センター）を増設しました。百冊程（七割児童図書）の本ですが順次回転しながら、地域の方々に活用していただくと考えています。

移動文庫の開設

ありますが、部落自治の中に、どう社会教育（公民館活動）を位置づけるかの、研修が重要だとの意見が強調されました。さらに、沢口地区だけでなく、全町を対象とした自治会長会の代表者会議結成の必要性も出されました。

◇生活の合理化運動は、各地区にある施設の設置条件によりまちまちだが、色々な反発、抵抗の中から、何が可能かの共通理解が大切である。

◇青少年の健全育成は、町民会議を母体としながらも、地域の実情を把握し、具体的な活動を通して住民の共感を呼ぶ必要がある。

その他、多岐にわたって意見交換がなされました。次回は、綴子公民館を会場に行う予定です。

本の貸し出しは、各館の管理人、地元奨励員の方々がやってくれます。かんたんな手続きですので、多に利用して下さい。

また、中央公民館ロビーには、自分で感銘を受けた本を寄贈していただいた「善意の文庫」もあります。秋の夜長を、読書ですごしてください。



郷土史年表

昭	和	時	代	西	曆	年	号	事	項
		一九四三		西	曆	一九四二		〇八月二十一日、中等学校の修業年限を四年に短縮することが決まる。	
		昭和一八		昭	和	一七		〇九月二日 坊沢村学校教育振興会、一戸一円五〇銭の集金を決める。	
								〇九月三日、夜、堂ヶ岱で一戸焼失・罹災児二名	
								〇十月二十八日 黒沢国民学校、校舎新築落成する	
								〇十一月一、二日 竜森学区内の農産品評会を開催	
								〇十一月十五日 綴子国民学校 二宮金次郎先生胸像除幕式	
								〇大日本婦人会発会す（愛国婦人会と国防婦人会が統合して）	
								〇兵役法施行令が改められ内種合格も召集されるようになる。	
								〇一月十六日 沢口国民学校の貯蓄奨励が仙台通信局より感謝状を受く	
								〇三月六日 綴子村 満蒙開拓青少年義勇軍壮行式挙行	
								〇四月 栄国民学校が軍人援護教育指定校となる。英霊殿、英霊花壇及び菜園の設置、軍人遺家族・出征軍人家庭の田植・稲刈・除雪などの勤労奉仕青年学校と共同で軍事奉公馬一頭飼育、勤労収入による貯蓄優秀で中央表彰。	
								〇四月十八日 連合艦隊司令長官・山本五十六 南太平洋で戦死	
								〇四月二十六日 坊沢国民学校 二町歩に杉六千本植える。	
								〇五月一日 沢口国民学校 六年以上で杉六千本植樹	
								〇五月六日 綴子国民学校 落葉松六千本植樹	

（次号へつづく）

みんなの広場



ウラジオナツハゼ
ツツジ科

果は果実酒やジャム作り
りに利用される。

(鷹巣南小学校 畠山益穂先生)

絵の想いで

田中 三沢絹代(33)



文化祭では、いつも鑑賞する側であつた私でしたが、昭和四十九年に思い切つて好きで描いた絵二点を出品したのがきっかけで、毎年のように文化祭間近になると、キャンバスに向かい絵筆を握っております。私が、絵に興味を持ち始めたの



は低学年の頃です。河原でスケッチしていた老人の絵が、とても印象深く、あの時の新鮮な感動が、今も心に焼き付いているからです。仕事をしながら、趣味で描くだけですので、時間を持つ事が大変ですが、私の自由時間といえば、いつも家族が寝静まってからになります。描いていても、なかなか感じたようには表現できず、何度も塗り潰しては、時間を忘れて描くことしばしばです。そして、下手でも自分なりに、作品が出来上がると嬉しいものです。苦しさを乗り越える中で、更に、絵の素晴らしさに触れる事ができ、今までの疲れも忘れさせてくれます。これまで暖かく支えてくれたの

ぼくのお母さん

ぼくの、おかあさんは、ちよつとこわいけれど、すこくやさしいです。

おかあさんは、おとうさんとしよくどうをやつていて、月一、二かいしか、やすまないで、すこくがんばるおかあさんです。

広報のしおり

花の贈り方

慶弔事、病氣見舞、訪問の手みやげと、花を贈る機会が多いものです。自ら届ける場合は、切り花なら水あげして、トゲのあるものは取

はクラブでした。絵画クラブは、文化祭に出品した年に、絵の好きな者同志少人数で結成し今では、八年目を迎え大所帯となつていす。いろんな人々と巡り語り合い、影響されながら、進歩出来たと思つています。

現在の目まぐるしく多様な時代に、押し流されぬよう、四季を通してこれからも、絵を描き続けたいと思ひます。最後に、忙しいだけで終る人生でなく、自分に出来る事なにかを見つけ、社会に生かし、生かされて、生活にも張りを持つてると思ひます。

一人でも多く、文化祭に参加を試みてはいかがでしょうか。



中央小学校 2年 奈良真 一くん

り除きます。鉢植えなら手入れのしかたを知らせたり、肥料を添えて贈つたりすると喜ばれます。ただし鉢植えは、根づく、寝つくに通じるといつていやがる人もいますので、病氣見舞には避けた方が無難です。香りの強すぎる花、散りやすい花、色の変わる花も避けましょう。

たかのす文芸

はだし

電森小学校六年 鈴木江里奈

私たちの学校を

「はだし学校」とよんでほしい

生徒数は少ない

だが元気だけはどんな学校にも

負けないつもりだ

毎日、はだして生活する私たち

グランドもはだして走る

毎日がつらい

そして、冬が近づいてくるのを

足のうらでかんじる

私たちは、冬をはだしてむかえる

はだし学校は

季節をおしえてくれる



おしらせ



一級美術会審査委員 九島素二氏

十一月の健康相談

十一月の健康相談は、次のとおりです。成人健康相談は、十日と二十四日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、八日と二十二日です。時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

離乳食実習指導は、十八日、十七年四月生れとなっています。

受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康相談は、十八日、十七年七月生まれとなっています。受付時間は、午後一時から一時半まで。

三歳児健康診査は、十一日、十四年九月、十月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで。おいでの時は、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月(五十三年十一月四日から五十五年十一月四日)までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種は、鷹巣地区以外の方は四日、鷹巣地区の方は五日に行います。

受付時間は、午後一時から二時半まで、中央公民館ホールとなっています。おいでのの方は必ず母子手帳を持参ください。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

十一月は、二十五日、七日、市地区、二十六日、高野尻地区、二十六日、綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。鷹巣地区は、中央公民館保健室で行います。(第一、第三月曜日)

結核二次検診

都合により受診できなかった方を対象に、十一月九日から十九日まで、結核二次検診を実施いたします。検診料は、無料です。

11月9日、三ノ渡・黒森・松沢・明利又・上舟木・与助岱(三ノ渡会館)午前九時三十分、七日市・根木屋敷・妹尾館・中畑・大畑・葛黒・横沢・岩脇・吉野・品類・深沢・吉ヶ沢・下舟木(七日市集落センター)午前十時三十分、正午、10日、湯ノ岱・坊山

四渡・小森・中屋敷(小森会館)午前九時三十分、十時三十分、船神、上野、藤株・小摩当(林業センター)午前十一時、十二時、舟場・川口・小ヶ田・湯車・南鷹巣・高村岱・堂ヶ岱(舟場会館)午後一時、二時三十分、15日、摩当田沢、大沢、李岱(摩当生活センター)午前九時三十分、十時三十分、太田・高野尻・掛泥(太田児

童館)午前十一時、十二時、糠沢向黒沢・岩谷・二本杉・大畑(糠沢会館)午後一時、二時三十分、16日、前山・黒沢(前山会館)午前九時三十分、十時三十分、今泉(今泉会館)午前十時五十分、十一時三十分、深関・相善・羽立・上町・大町・街道・新屋敷・緑ヶ丘・蟹沢(坊沢会館)午後一時、三時、17日、下町・上町・小田・田子ヶ沢・松原・大堤・前野・昭和(上町児童館)午前十時、十二時、田中・新田中・南田中(田中生活センター)午後一時、二時三十分、18日、19日、全町(中央公民館)午前九時三十分、十一時三十分、午後十二時三十分、三時

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。ご綴子下町、福島和正さんから亡妻キサさんの香典返し、糠沢、山内武道さんから亡父要助さんの香典返し

停電のおしらせ

十一月の作業停電は、次の地区です。

4日、小ヶ田地区(午前九時から午後一時まで)、8日、体育館付近(午前九時から正午まで)、10日、舟見町・横町付近、17日、摩当・田沢地区 ※時間は、いずれも午前九時から午後一時まで

10月1日、10月15日



誕生おめでとう、ございます

- 千葉奈保子(正志 長女) 七日市
久留嶋結香(和美 長女) あげほの
長崎 学(博文 二男) 新屋敷町
五十嵐友一(一 長男) あげほの
森岡恵理奈(進 長女) 南鷹巣
出川 幸伸(一幸 二男) 糠沢
若川友有子(徹 二女) 材木町
高橋 聖果(徳 長女) 綴子町
武石真由子(茂 長女) 南鷹巣
神成美耶子(徹 二女) 小森
小林 智昭(三千夫長男) 小森
大淵 伸一(志伸 長男) 南鷹巣
二人の前途を祝福いたします

- 児玉晋作 高野尻
佐藤 浜子 高野尻
宮腰和彦 住吉町
浅村桂子 街道町
堀内祐一 新田中
鈴木美也子 阿仁町

おこやみ申しあげます

- 齋藤 勘太(79歳) 旭町
千葉 幸吉(79歳) 中屋敷
松尾千代治(74歳) 太田
佐藤 助松(82歳) 葛黒
佐藤和二郎(86歳) 綴子上町
笹代 ヨシ(65歳) 葛黒
山内 アキ(65歳) 糠沢
伊藤 カツ(75歳) 太田
藤島 カツ(74歳) 下町
伊藤 ミズエ(74歳) 米代町
寺田 千ヤ(69歳) 元町
河田 昭夫(50歳) 元町